

R3 SYNTHESIZER/ VOCODER



R3 が送受信する
MIDI メッセージについて

KORG

R3が送受信するMIDIメッセージ

MIDIチャンネル

MIDIチャンネルには1～16のチャンネルがあり、送信側と受信側のチャンネルを合わせることによってMIDIメッセージを送受信します。

チャンネルの扱い方は設定によって異なります。

・ “ Mode ”がSingle、Layer、Splitの場合

1. VOICEページの“ Mode ”([2]ノブ)の設定がSingle、Layer、Splitの場合、グローバルMIDIチャンネルで送受信します。

・ “ Mode ”がMultiの場合

1. VOICEページの“ Mode ”([2]ノブ)の設定がMultiの場合、ティンバー1のMIDIデータはグローバルMIDIチャンネルで送受信します。ティンバー2のMIDIデータは1. VOICEページの“ T2MIDICH ”([3]ノブ)で設定したMIDIチャンネルで送受信します。それ以外の送受信は、グローバルMIDIチャンネルで行います。

note グローバルMIDIチャンネルは、R3のMIDI送受信の基準となるMIDIチャンネルです。
40. GLOBAL-Aページの“ MIDI Ch ”([1]ノブ)で設定します。

ノート・オン/オフ

ノート・オン [9n, kk, vv], ノート・オフ [8n, kk, vv]

(n: チャンネル, kk: ノート・ナンバー, vv: ペロシティー)

R3の鍵盤を弾くと、ノート・オン/オフを送信します。ノート・オフのペロシティーは固定値64で送信しますが、受信はしません。

40. GLOBAL-Aページの“ Position ”がPostKBDの場合、アルペジエーター動作時、アルペジエーターによるノート・オン/オフを送信します。

プログラム・チェンジ、バンク・セレクト

プログラム・チェンジ [Cn, pp]

(n: チャンネル, pp: プログラム・ナンバー)

プログラムを切り替えると、128プログラム(A1～P8)に対応したプログラム・ナンバーでプログラム・チェンジを送信します。

プログラム・チェンジを送受信するときは、43. MIDI FILTERページの“ ProgChg ”をEnableにしてください。Disableになっていると、プログラム・チェンジを送受信しません。

バンク・セレクトMSB (CC#00) [Bn, 00, mm]

バンク・セレクトLSB (CC#32) [Bn, 20, bb]

(n: チャンネル, mm: バンク・ナンバーの上位, bb: バンク・ナンバーの下位)

プレイ・モードでプログラムを切り替えると、プログラム・チェンジとバンク・セレクトを送信します。

Bank (CC#00) MSB	Bank (CC#32) LSB	Program Change value	Bank&Prog Number
00	00	000 ~ 127 (00 ~ 7F)	A1 ~ P8

また、以下のプログラム・チェンジとバンク・セレクトを受信すると、プログラムで使用されているティンバーの設定が別のプログラムのティンバーの設定に切り替わります。これらはティンバーMIDIチャンネルで受信します。

Bank (CC#00) MSB	Bank (CC#32) LSB	Program Change value	Timbre Number
32	32	000 ~ 127 (00 ~ 7F)	A1 ~ P8 Timbre1
32	33	000 ~ 127 (00 ~ 7F)	A1 ~ P8 Timbre2

ピッチ・バンド

ピッチ・バンド・チェンジ [En, bb, mm]

(n: チャンネル, bb: 値の下位, mm: 値の上位)

ピッチ・バンド・チェンジを受信すると、4. PITCH-Bページの“ BndRange ”で設定したバンド・レンジに従ってピッチ・バンド効果がかかります。また、プログラムのパーチャル・パッチ(20. PATCH1～25. PATCH6ページ)、ポコーダー・パラメーターの“ FC MOD ”(38. FILTER/AMPページ)のモジュレーション・ソースやエフェクト・パラメーターのコントロール・ソースとしてピッチ・バンドを使用できます。この場合、mm=64、bb=00を0(センター値)とした-127～+127の値としてのモジュレーション・ソースになります(ティンバー・チャンネルで設定したチャンネルで受信します)。

[PITCH]ホイールを操作すると、グローバルMIDIチャンネルでピッチ・バンド・チェンジを送信します。

ピッチ・バンド・チェンジを送受信するときは、43. MIDI FILTERページの“ PitchBnd ”をEnableにしてください。Disableになっていると、ピッチ・バンド・チェンジは送受信しません。

コントロール・チェンジ

コントロール・チェンジ [Bn, cc, vv]

(n: チャンネル, cc: コントロール・チェンジNo., vv: 値)

[1]~[4]ノブでエディットする一部のパラメーターやキー、[MOD]ホイールを操作すると、アサインされているコントロール・チェンジ・メッセージを送信します。また、これらの[1]~[4]ノブなどに設定されたコントロール・チェンジ・ナンバーでデータを受信すると、対応するコントローラーまたはパラメーターがコントロールできます。

コントロール・チェンジの送受信を行うときは、43. MIDI FILTER ページの“ CtrlChg ”を Enable にしてください。Disable になっていると、コントロール・チェンジを送受信しません。

note コントロール・チェンジ・メッセージのパラメーターへのアサインは、44. MIDI CC# MAP ページで行います。

・ モジュレーション・デプス (CC#01) [Bn, 01, vv]

モジュレーション・デプスを受信すると、4. PITCH-B ページの“ VibrInt ”で設定した値に従って、LFO 2 によるビブラートの強さが変化します。受信した値が最大値(127)のときは“ VibrInt ”で設定された音程範囲でビブラートがかかり、受信した値が0のときはビブラートはかかりません。R3の[MOD]ホイールを操作すると、グローバルMIDIチャンネルで、モジュレーション・デプスを送信します。

・ ボリューム (CC#07) [Bn, 07, vv]

46. PEDAL/SW ページの“ A.Pedal ”をVolumeにすると、R3に接続したフット・ペダルの操作によって、グローバルMIDIチャンネルでボリュームを送信します。44. MIDI CC# ページの“ AmpLevel ”にコントロール・チェンジのボリューム(CC#07)をアサインすると、ボリュームの受信によって音量をコントロールすることができます。

・ パンポット (CC#10) [Bn, 0A, vv]

46. PEDAL/SW ページの“ A.Pedal ”をPanpotにすると、フット・ペダルの操作によって、グローバルMIDIチャンネルでパンポットを送信します。44. MIDI CC# ページの“ Panpot ”にコントロール・チェンジのパンポット(CC#10)をアサインすると、パンポットの受信によって音の定位をコントロールすることができます。

・ エクスプレッション (CC#11) [Bn, 0B, vv]

エクスプレッションを受信することによって、ティンバーの音量をコントロールします。受信した値が最大値(127)のときは音量が最大になり、受信した値が0のときは音量が0になります。46. PEDAL/SW ページの“ A.Pedal ”をExpPedalにすると、フット・ペダルの操作によって、グローバルMIDIチャンネルでエクスプレッションを送信します。

・ ダンパー・ペダル (CC#64) [Bn, 40, vv]

ダンパー・ペダルを受信することによって、ティンバーのダンパー効果(ホールド)のオン/オフをコントロールします。46. PEDAL/SW ページの“ A.SwFunc ”をDamperにすると、フット・スイッチの操作によって、グローバルMIDIチャンネルでダンパー・ペダルを送信します(0: Off, 7F: On)。

・ ボルタメント (CC#65) [Bn, 41, vv]

ボルタメントを受信することによって、ティンバーのボルタメント効果のオン/オフをコントロールします。ボルタメント・タイムが0になっている場合は、ボルタメント効果はかかりません。46. PEDAL/SW ページの“ A.SwFunc ”をPrtmntSwにすると、フット・スイッチの操作によって、グローバルMIDIチャンネルでボルタメントを送信します(0: Off, 7F: On)。

バーチャル・パッチのモジュレーション・ソースとして使用する場合

45. PATCH SOURCE ページの“ MIDI1 ”、“ MIDI2 ”、“ MIDI3 ”をCC#cc(cc=00 ~ 95, 102 ~ 119)にすることによって、バーチャル・パッチ、ボコーダーの“ FC MOD ”、エフェクト・パラメーターのモジュレーション・ソースとして、コントロール・チェンジを使用できます。モジュレーション・ソースとして値0 ~ 127 がそのまま用いられます。

コントロール・チェンジをノブやキーにアサインして使う場合

44. MIDI CC# MAP ページでパネル上のノブやキーに対応したおもなパラメーターに、CC#00 ~ CC#95, CC#102 ~ CC#119のコントロール・チェンジをアサインすることができます。アサインされたノブやキーを操作すると、対応するコントロール・チェンジが送信されます。また、コントロール・チェンジを外部から受信すると、その値に応じてノブやキーが操作されたのと同じ動作をします(p. 7「本体ノブ/キーのコントロール・チェンジ・アサイン」)。

R3が送受信するMIDIメッセージ

あるチャンネルのすべての音を消すとき

・ オール・ノート・オフ(CC#123) [Bn, 7B, 00] (値は00)

オール・ノート・オフを受信すると、そのチャンネルで発音中の音が全てオフになります。エンベロープなどの設定によっては音の余韻は残ります。

・ オール・サウンド・オフ(CC#120) [Bn, 78, 00] (値は00)

オール・サウンド・オフを受信すると、そのチャンネルで発音中の音が消えます。オール・ノート・オフでは、音の余韻が残るのに対し、オール・サウンド・オフではただちに音が消えます。ただし、これらのメッセージは、緊急のときに使用するものであって、演奏中などに使用するものではありません。

あるチャンネルのすべてのコントローラーをリセットするとき

・ リセット・オール・コントローラーズ (CC#121) [Bn, 79, 00] (値は00)

リセット・オール・コントローラーズを受信すると、そのチャンネルで動作中のコントローラー値がすべてリセットされます。パーチャル・パッチでアサインされたパラメーターに関しては、リセットされないものもあります。

NRPNで送受信するパラメーター

前述のコントロール以外のR3パネル上のノブ、キーに対しては、NRPN(Non Registered Parameter No.)がアサインされています。NRPNは、楽器メーカー /機種などで自由に使用できるメッセージです。NRPNでのエディットは、下記の手順で行います。

- NRPN MSB(CC#99) [Bn, 63, mm]とNRPN LSB(CC#98) [Bn, 62, rr] (n: チャンネル, mm, rr: パラメーター No. の上位と下位)でパラメーターを選びます。
- データ・エントリー-MSB(CC#6) [Bn, 06, mm](n: チャンネル, mm: パラメーターの値)で設定します。

note R3では、データ・エントリー-MSBのみで設定します。

アルペジエーターのコントロール

アルペジエーターの設定をパネル上のキーやノブで変更したとき、下記のNRPNを送信します。また、受信するとパラメーターの値に従ってアルペジエーターの各設定が行われます。これらのメッセージは、グローバルMIDIチャンネルで送受信します。パラメーターの値と本体パラメーターの変化は表を参照してください。

- ・ ON/OFF: [Bn, 63, 00, Bn, 62, 02, Bn, 06, mm]
- ・ LATCH: [Bn, 63, 00, Bn, 62, 04, Bn, 06, mm]
- ・ TYPE: [Bn, 63, 00, Bn, 62, 07, Bn, 06, mm]
- ・ GATE: [Bn, 63, 00, Bn, 62, 0A, Bn, 06, mm]
- ・ SELECT: [Bn, 63, 00, Bn, 62, 0B, Bn, 06, mm]

(n: チャンネル, mm: パラメーターの値)

	MSB (Hex)	LSB (Hex)	Value (送信)	Value (受信)
ON/OFF	00(00)	02(02)	0: OFF, 127: ON	0...63: OFF, 64...127: ON
LATCH	00(00)	04(04)	0: OFF, 127: ON	0...63: OFF, 64...127: ON
TYPE	00(00)	07(07)	0...21: Up, 22...42: Down, 43...63: Alt1, 64...85: Alt2, 86...106: Random, 107...127: Trigger	0...21: Up, 22...42: Down, 43...63: Alt1, 64...85: Alt2, 86...106: Random, 107...127: Trigger
GATE	00(00)	10(0A)	別表 (GATEの値) 参照	別表 (GATEの値) 参照
SELECT	00(00)	11(0B)	1: Timbre1, 2: Timbre2, 3...127: Timbre1+2	1: Timbre1, 2: Timbre2, 3...127: Timbre1+2

GATEの値

Value (送信, 受信)	Gate Time [%]	Value (送信, 受信)	Gate Time [%]	Value (送信, 受信)	Gate Time [%]	Value (送信, 受信)	Gate Time [%]
0	000	33	026	66	052	99	078
1, 2	001	34	027	67	053	100	079
3	002	35, 36	028	68, 69	054	101, 102	080
4	003	37	029	70	055	103	081
5	004	38	030	71	056	104	082
6, 7	005	39, 40	031	72, 73	057	105	083
8	006	41	032	74	058	106, 107	084
9	007	42	033	75	059	108	085
10	008	43	034	76	060	109	086
11, 12	009	44, 45	035	77, 78	061	110, 111	087
13	010	46	036	79	062	112	088
14	011	47	037	80	063	113	089
15	012	48	038	81	064	114	090
16, 17	013	49, 50	039	82, 83	065	115, 116	091
18	014	51	040	84	066	117	092
19	015	52	041	85	067	118	093
20, 21	016	53	042	86	068	119	094
22	017	54, 55	043	87, 88	069	120, 121	095
23	018	56	044	89	070	122	096
24	019	57	045	90	071	123	097
25, 26	020	58, 59	046	91, 92	072	124	098
27	021	60	047	93	073	125, 126	099
28	022	61	048	94	074	127	100
29	023	62	049	95	075		
30, 31	024	63, 64	050	96, 97	076		
32	025	65	051	98	077		

例えば、外部MIDIシーケンサーからアルペジエーターのオン/オフを切り替える場合は、次のように設定します。

オフ: CC#99: 0, CC#98: 2, CC#6: 0...63 オン: CC#99: 0, CC#98: 2, CC#6: 64...127

ティンバー・パラメーターのコントロール

これらはティンバーMIDIチャンネルで送受信します。

Virtual Patch1...Patch6 Source

• **Source1...Source6: [Bn, 63, 04, Bn, 62, 00...05, Bn, 06, mm]**

(n: チャンネル, mm: パラメーターの値)

	MSB (Hex)	LSB (Hex)	Value (送信)	Value (受信)
Patch1 Source	04(04)	00(00)	0...11: EG1, 12...20: EG2,	0...11: EG1, 12...20: EG2,
Patch2 Source	04(04)	01(01)	21...31: EG3, 32...43: LFO1,	21...31: EG3, 32...43: LFO1,
Patch3 Source	04(04)	02(02)	44...52: LFO2, 53...63: Velocity,	44...52: LFO2, 53...63: Velocity,
Patch4 Source	04(04)	03(03)	64...75: Pitch Bend, 76...84: Mod Wheel,	64...75: Pitch Bend, 76...84: Mod Wheel,
Patch5 Source	04(04)	04(04)	85...95: Keyboard Track,	85...95: Keyboard Track,
Patch6 Source	04(04)	05(05)	96...107: MIDI1, 108...116: MIDI2,	96...107: MIDI1, 108...116: MIDI2,
			117...127: MIDI3	117...127: MIDI3

Virtual Patch1...Patch6 Destination

• **Dest1...Dest6: [Bn, 63, 04, Bn, 62, 08...0D, Bn, 06, mm]**

	MSB (Hex)	LSB (Hex)	Value (送信)	Value (受信)
Patch1 Dest	04(04)	08(08)	0...8: Pitch, 9...16: OSC2 Pitch, 17...25: OSC1 Ctr,	0...8: Pitch, 9...16: OSC2 Pitch, 17...25: OSC1 Ctr,
Patch2 Dest	04(04)	09(09)	26...33: OSC1 Level, 34...42: OSC2 Level,	26...33: OSC1 Level, 34...42: OSC2 Level,
Patch3 Dest	04(04)	10(0A)	43...50: NOISE Level, 51...59: Filter1 Type,	43...50: NOISE Level, 51...59: Filter1 Type,
Patch4 Dest	04(04)	11(0B)	60...67: Filter1 Cutoff, 68...76: Filter1 Resonance,	60...67: Filter1 Cutoff, 68...76: Filter1 Resonance,
Patch5 Dest	04(04)	12(0C)	77...84: Filter2 Cutoff, 85...94: Drive/WS Depth,	77...84: Filter2 Cutoff, 85...94: Drive/WS Depth,
Patch6 Dest	04(04)	13(0D)	95...101: AMP Level, 102...110: Panpot,	95...101: AMP Level, 102...110: Panpot,
			111...118: LFO1 Frequency, 119...127: LFO2 Frequency	111...118: LFO1 Frequency, 119...127: LFO2 Frequency

MOD SEQUENCE Step value1...16

• **Step value1...16: [Bn, 63, 04, Bn, 62, 10...1F, Bn, 06, mm]**

(n: チャンネル, mm: パラメーターの値)

	MSB (Hex)	LSB (Hex)	Value (送信)	Value (受信)
Step 01	04 (04)	10 (10)		
Step 02	04 (04)	11 (11)		
Step 03	04 (04)	12 (12)		
Step 04	04 (04)	13 (13)		
Step 05	04 (04)	14 (14)		
Step 06	04 (04)	15 (15)		
Step 07	04 (04)	16 (16)	Knob is "Pitch" or "OSC2 Semi":	Knob is "Pitch" or "OSC2 Semi":
Step 08	04 (04)	17 (17)	-24...+00...+24: 0...127	-24...+00...+24: 0...127
Step 09	04 (04)	18 (18)	Knob is other parameters:	Knob is other parameters:
Step 10	04 (04)	19 (19)	-63...+00...+63: 0...127	-63...+00...+63: 0...127
Step 11	04 (04)	20 (1A)		
Step 12	04 (04)	21 (1B)		
Step 13	04 (04)	22 (1C)		
Step 14	04 (04)	23 (1D)		
Step 15	04 (04)	24 (1E)		
Step 16	04 (04)	25 (1F)		

ポコーダー・パラメーターのコントロール

これらはグローバルMIDIチャンネルで送受信します。

Fc Modulation Source

• **FcModSrc (Fc Modulation Source): [Bn, 63, 04, Bn, 62, 00, Bn, 06, mm]**

(n: チャンネル, mm: パラメーターの値)

Value (送信、受信)	Fc Mod Sorce
0...11	EG1
12...20	EG2
21...31	EG3
32...43	LFO1
44...52	LFO2
53...63	Velocity
64...75	Pitch Bend
76...84	Mod Wheel
85...95	KBD Track
96...107	MIDI1
108...116	MIDI2
116...127	MIDI3

R3が送受信するMIDIメッセージ

Channel parameters

ポコーダーのシンセシス・フィルター各チャンネルの出力レベルとパンをコントロールできます。

- **Level 1...Level 16: [Bn, 63, 04, Bn, 62, 40...4F, Bn, 06, mm]**


(n: チャンネル, mm: パラメーターの値)

Vocoder Parameter	MSB (Hex)	LSB (Hex)	Value (送信)	Value (受信)
Level 1	04(04)		64(40)	
Level 2	04(04)		65(41)	
Level 3	04(04)		66(42)	
Level 4	04(04)		67(43)	
Level 5	04(04)		68(44)	
Level 6	04(04)		69(45)	
Level 7	04(04)		70(46)	
Level 8	04(04)		71(47)	
Level 9	04(04)		72(48)	
Level 10	04(04)		73(49)	
Level 11	04(04)		74(4A)	
Level 12	04(04)		75(4B)	
Level 13	04(04)		76(4C)	
Level 14	04(04)		77(4D)	
Level 15	04(04)		78(4E)	
Level 16	04(04)		79(4F)	

- **Pan 1...Pan 16: [Bn, 63, 04, Bn, 62, 50...5F, Bn, 06, mm]**

(n: チャンネル, mm: パラメーターの値)

Vocoder Parameter	MSB (Hex)	LSB (Hex)	Value (送信)	Value (受信)
Pan1	04(04)		80(50)	
Pan2	04(04)		81(51)	
Pan3	04(04)		82(52)	
Pan4	04(04)		83(53)	
Pan5	04(04)		84(54)	
Pan6	04(04)		85(55)	
Pan7	04(04)		86(56)	
Pan8	04(04)		87(57)	
Pan9	04(04)		88(58)	
Pan10	04(04)		89(59)	
Pan11	04(04)		90(5A)	
Pan12	04(04)		91(5B)	
Pan13	04(04)		92(5C)	
Pan14	04(04)		93(5D)	
Pan15	04(04)		94(5E)	
Pan16	04(04)		95(5F)	

 2台のR3を使って、これらのパラメーターを送受信するときは、送信側と受信側のプログラムを同じ設定にしてください。

Vocoder Sw

- **Vocoder Switch: [Bn, 63, 05, Bn, 62, 04, Bn, 06, mm]**

(n: チャンネル, mm: パラメーターの値)

	MSB (Hex)	LSB (Hex)	Value (送信)	Value (受信)
Vocoder switch	05(05)	04(00)	0: OFF, 127: ON	0: OFF, 127: ON

その他のコントロール

これらはグローバルMIDIチャンネルで送受信します。

VOICEページ Voice Mode ("Mode")

- **Voice Mode ("Mode"): [Bn, 63, 05, Bn, 62, 00, Bn, 06, mm]**

(n: チャンネル, mm: パラメーターの値)

Synth Parameter	MSB (Hex)	LSB (Hex)	Value (送信)	Value (受信)
Voice Mode ("Mode")	05(05)	00(00)	0...31: Single, 32...63: Layer 64...95: Split, 96...127: Multi	0...31: Single, 32...63: Layer 64...95: Split, 96...127: Multi

システム・エクスクルーシブ・メッセージ

R3のフォーマット

F0: エクスクルーシブ・ステータス
 42: コルグID
 3n: [n=0 ~ F]MIDIチャンネル
 7D: R3機種ID
 ff: ファンクションID(メッセージの種類)
 ~
 F7: エンド・オブ・エクスクルーシブ


ユニバーサル・システム・エクスクルーシブ

システム・エクスクルーシブの中には、公的に使用法が統一されているものもあり、これをユニバーサル・システム・エクスクルーシブといいます。

R3は、ユニバーサル・エクスクルーシブのうち、マスター・ボリュームとマスター・ファイン・チューニングに対応しています。

マスター・ボリューム [F0, 7F, nn, 04, 01, vv, mm, F7]

(vv: 値の下位、mm: 値の上位、mm, vv=7F, 7Fのとき音量最大、mm, vv=00, 00のとき音量0) マスター・ボリュームを受信することにより、R3全体の音量を調節します。

 AUDIO IN THRUがオンのときのAUDIO INPUT1と2の入力信号にはマスター・ボリュームは効きません。

マスター・ファイン・チューニング [F0, 7F, nn, 04, 03, vv, mm, F7]

(値が8192[mm, vv=40, 00]のときはセンター(0セント、A4=440.0Hz)、4096 [mm, vv=20, 00]のときは-50セント、12288[mm, vv=60, 00]のときは+50セントとなります。)

マスター・ファイン・チューニングを受信することにより、R3の40. GLOBAL-Aページの“MstTune”で設定されている値は無効になり、受信したデータによって全体のピッチが設定されます。

音色等の設定データを送る(データ・ダンプ)

プログラム・データ、グローバル・データは、MIDIエクスクルーシブ・データとして送信することができます。MIDIエクスクルーシブ・データを外部MIDI機器に送信することを、データ・ダンプといいます。データ・ダンプを行うと、外部MIDI機器に各データを記憶させたり、もう一台のR3の音色や設定を変えることができます。

R3では、次のようにデータ・ダンプを行います。

- SHIFTファンクション“MIDI DUMP”で送信するデータ(1 Prog、AllProg、Global、AllData)を選んで、ダンプします。
 1 Progでは、選択されているプログラムのデータだけをダンプします。R3でダンプ・データを受信すると、そのとき選ばれているプログラムの設定が、送られてきたデータに応じて変わります。この場合、ライトの操作をしなければ保存されません。
 AllProgでは、保存されている全プログラムのデータをダンプします。
 Globalでは、グローバル・データ(Global、MIDI、SHIFTファンクションの一部の設定、フォルマント・モーション・データ)をダンプします。
 AllDataでは、全プログラムとグローバル・データ、フォルマント・モーション・データをダンプします。
- 外部よりダンプ・リクエストを受けた場合、リクエストのメッセージに応じてデータ・ダンプを行います。

ダンプ・データを受信するときは、SHIFTファンクションのPROTECTをオフにして、43. MIDI FILTERページの“SystemEx”をEnableにしてください。Disableになっていると、ダンプ・データを受信しません。

 MIDI Exclusive Format 情報を含む「MIDI Implementation」については、付属CD-ROMに収録されている“R3_MIDI_Imple_EFGJ1.pdf”を参照してください。

リアルタイム・メッセージ

アルペジエーター、モジュレーション・シーケンサー、LFOを同期させる

接続した外部MIDI機器にR3のアルペジエーターを同期させた場合、システム・リアルタイム・メッセージのスタート/ストップでアルペジエーターを制御できます。

スタート[FA]

スタート[FA]を受信すると、アルペジエーターが一番最初に発音する音程からスタートします。モジュレーション・シーケンサーやLFOの“KeySync”がOffの場合、位相がリセットされます。

ストップ[FC]

ストップ[FC]を受信すると、アルペジエーターがストップします(オフではないので、弾き直すとアルペジエーターが再びスタートします)。


R3が送受信するMIDIメッセージ

本体ノブ/キーのコントロール・チェンジ・アサイン

R3では、パネル上のノブやキーによる音色変更を演奏情報として扱えるようにするため、各ノブやキーにコントロール・チェンジをアサインすることができます。

note 本体ノブ/キーへのコントロール・チェンジのアサインについては、R3取扱説明書 p.72を参照してください。

note シンセ・パラメーターとボコーダー・パラメーターでは異なるパラメーターがアサインされます。

 2台のR3を使って、これらのパラメーターを送受信するときは、送信側と受信側のプログラムを同じ設定にしてください。

Page	Parameter	Initial	Value (送信)	Value (受信)
UNISON	Sw	CC#03	0...31: Off, 32...63: 2Voice, 64...95: 3Voice, 96...127: 4Voice	0...31: Off, 32...63: 2Voice, 64...95: 3Voice, 96...127: 4Voice
PITCH-A	Portamnt	CC#05	0...127	0...127
OSC1	OSC1Wave	CC#08	0...15: Saw, 16...31: Square, 32...47: Triangle, 48...63: Sine, 64...79: Formant, 80...95: Noise, 96...111: DWGS, 112...127: Audioln	0...15: Saw, 16...31: Square, 32...47: Triangle, 48...63: Sine, 64...79: Formant, 80...95: Noise, 96...111: DWGS, 112...127: Audioln
	OSC1Mod	CC#09	0...31: Waveform, 32...63: Cross, 64...95: Unison, 96...127: VPM	0...31: Waveform, 32...63: Cross, 64...95: Unison, 96...127: VPM
	OSC1Ctr1	CC#15	0...127	0...127
	OSC1Ctr2	CC#17	0...127	0...127
OSC2	OSC2Wave	CC#18	0...31: Saw, 32...63: Square, 64...95: Triangle, 96...127: Sine	0...31: Saw, 32...63: Square, 64...95: Triangle, 96...127: Sine
	OSC2Mod	CC#19	0...31: Off, 32...63: Ring, 64...95: Sync, 96...127: RingSync	0...31: Off, 32...63: Ring, 64...95: Sync, 96...127: RingSync
	OSC2Semi	CC#20	OSC2SemiのValue参照 <small>≡</small> p.10	OSC2SemiのValue参照 <small>≡</small> p.10
	OSC2Tune	CC#21	0...127	0...127
MIXER	OSC1Lvl	CC#23	0...127	0...127
	OSC2Lvl	CC#24	0...127	0...127
	NoiseLvl	CC#25	0...127	0...127
FILTER1-A	Cutoff1	CC#74	0...127	0...127
	Reso1	CC#71	0...127	0...127
	FiltBal1	CC#27	FilterBalのValue参照 <small>≡</small> p.10	FilterBalのValue参照 <small>≡</small> p.10
	Routing1	CC#26	0...31: Single, 32...63: Serial, 64...95: Parallel, 96...127: Indiv	0...31: Single, 32...63: Serial, 64...95: Parallel, 96...127: Indiv
FILTER1-B	EG1 Int1	CC#79	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63
	Key Trk1	CC#28	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63
FILTER2-A	Cutoff2	CC#30	0...127	0...127
	Reso2	CC#68	0...127	0...127
	Type2	CC#29	0...31: LPF, 32...63: HPF, 64...95: BPF, 96...127: COMB	0...31: LPF, 32...63: HPF, 64...95: BPF, 96...127: COMB
FILTER2-B	EG1 Int2	CC#69	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63
	Key Trk2	CC#82	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63
AMP	Level	CC#07	0...127	0...127
	Panpot	CC#10	0/1: L63, 2: L62...63: L01, 64: CNT, 65: R01...127: R63	0/1: L63, 2: L62...63: L01, 64: CNT, 65: R01...127: R63
DRIVE/WS	WS Depth	CC#83	0...127	0...127
EG1	Attack1	CC#85	0...127	0...127
	Decay1	CC#86	0...127	0...127
	Sustain1	CC#87	0...127	0...127
	Release1	CC#88	0...127	0...127
EG2	Attack2	CC#73	0...127	0...127
	Decay2	CC#75	0...127	0...127
	Sustain2	CC#70	0...127	0...127
	Release2	CC#72	0...127	0...127

R3が送受信するMIDIメッセージ

Page	Parameter	Initial	Value (送信)	Value (受信)
LFO1	LFO1Wave	CC#89	0...25: Saw, 26...50: Square1, 51...76: Triangle, 77...101: S/H, 102...127: Ramdom	0...25: Saw, 26...50: Square1, 51...76: Triangle, 77...101: S/H, 102...127: Ramdom
	LFO1Freq	CC#90	0...127, BPM Sync=On: [※] p.10	0...127, BPM Sync=On: [※] p.10
LFO2	LFO2Wave	CC#102	0...25: Saw, 26...50: Square2, 51...76: Triangle, 77...101: S/H, 102...127: Ramdom	0...25: Saw, 26...50: Square2, 51...76: Triangle, 77...101: S/H, 102...127: Ramdom
	LFO2Freq	CC#76	0...127, BPM Sync=On: [※] p.10	0...127, BPM Sync=On: [※] p.10
PATCH1	P.Int1	CC#103	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63
PATCH2	P.Int2	CC#104	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63
PATCH3	P.Int3	CC#105	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63
PATCH4	P.Int4	CC#106	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63
PATCH5	P.Int5	CC#107	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63
PATCH6	P.Int6	CC#108	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63
EQ	LoEqGain	CC#110	EqGainのValue参照 [※] p.11	EqGainのValue参照 [※] p.11
	HiEqGain	CC#109	EqGainのValue参照 [※] p.11	EqGainのValue参照 [※] p.11
MOD SEQ	ModSeqSw	CC#111	0: Off, 127: On	0...63: Off, 64...127: On
INSERT FX1	IFX1 D/W	CC#115	0...127	0: Dry, 1...126, 127: Wet
	IFX1Knob	CC#12	0...127	0...127
INSERT FX2	IFX2 D/W	CC#116	0...127	0: Dry, 1...126, 127: Wet
	IFX2Knob	CC#13	0...127	0...127
MASTER FX	MFX D/W	CC#94	0...127	0: Dry, 1...126, 127: Wet
	MFX Knob	CC#114	0...127	0...127
Front panel	FORMANT MOTION ON/OFF	Off	0: Off, 127: On	0...63: Off, 64...127: On
CARRIER	Tmbr1Lvl	Off	0...127	0...127
	Input2Lvl	Off	0...127	0...127
	Vcd Lvl	Off	0...127	0...127
MOD-A	Frmnt No	Off	0...7: 1, 8...15: 2, 16...23: 3, 24...31: 4, 32...39: 5, 40...47: 6, 48...55: 7, 56...63: 8, 64...71: 9, 72...79: 10, 80...87: 11, 88...95: 12, 96...103: 13, 104...111: 14, 112...119: 15, 120...127: 16	0...7: 1, 8...15: 2, 16...23: 3, 24...31: 4, 32...39: 5, 40...47: 6, 48...55: 7, 56...63: 8, 64...71: 9, 72...79: 10, 80...87: 11, 88...95: 12, 96...103: 13, 104...111: 14, 112...119: 15, 120...127: 16
MOD-B	Threshld	Off	0...127	0...127
	HPF Gate	Off	0: Disable, 127: Enable	0...63: Disable, 64...127: Enable
	HPF Lvl	Off	0...127	0...127
FILTER	FrmntSft	Off	0...25: -2, 26...51: -1, 52...76: 0, 77...102: +1, 103...127: +2	0...25: -2, 26...51: -1, 52...76: 0, 77...102: +1, 103...127: +2
	FcOffset	Off	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63
	Vcd Reso	Off	0...127	0...127
	E.F.Sens	Off	0...127	0...127
FILTER/AMP	FcModInt	Off	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63	0/1: -63, 2: -62...63: -1, 64: 0, 65: +1...127: +63
	DirectLv	Off	0...127	0...127

R3が送受信するMIDIメッセージ

OSC 2 “OSC2Semi” のValue

6. OSC2ページの“OSC2Semi”〔[3]ノブ)操作時に送信/受信されるコントロール・チェンジの値と、パラメーター値の対応は以下ようになります。

Value (送信、受信)	OSC Semi	Value (送信、受信)	OSC Semi
0...2	-24	66, 67	+1
3...5	-23	68...70	+2
6, 7	-22	71...73	+3
8...10	-21	74, 75	+4
11...13	-20	76...78	+5
14, 15	-19	79, 80	+6
16...18	-18	81...83	+7
19, 20	-17	84...86	+8
21...23	-16	87, 88	+9
24...26	-15	89...91	+10
27, 28	-14	92...94	+11
29...31	-13	95, 96	+12
32, 33	-12	97...99	+13
34...36	-11	100, 101	+14
37...39	-10	102...104	+15
40, 41	-9	105...107	+16
42...44	-8	108, 109	+17
45...47	-7	110...112	+18
48, 49	-6	113, 114	+19
50...52	-5	115...117	+20
53, 54	-4	118...120	+21
55...57	-3	121, 122	+22
58...60	-2	123...125	+23
61, 62	-1	126, 127	+24
63...65	0		

“FilterBal” のValue

8. FILTER1-Aページの“FiltBal1”〔[2]ノブ)操作時に送信/受信されるコントロール・チェンジの値とパラメーター値の対応は以下ようになります。

Value (送信、受信)	Filter Balance
0	-24LPF
1...30	-24LPFと-12LPFの中間の特性
31...33	-12LPF
34...62	-12LPFとHPFの中間の特性
63...65	HPF
66...94	HPFとBPFの中間の特性
95...97	BPF
98...126	BPFとTHRUの中間の特性
127	THRU

LFO 1/2、ディレイの“BPM Sync” = ON時の“Sync Note”のValue

LFO1/2とインサート・エフェクトまたはマスター・エフェクトのディレイは、BPM SyncがONのとき、LFO 1/2の“Freq”〔[4]ノブ)、またはディレイで設定できるパラメーターが“Sync Note”に変わります。それに伴い、ノブ操作時に送信/受信されるコントロール・チェンジの値と、パラメーター値の対応は、以下のように変わります。

Value (送信、受信)	LFO Sync Note	DELAY Sync Note
0...7	8/1	8/1
8...14	4/1	4/1
15...22	2/1	2/1
23...29	1/1	1/1
30...37	3/4	3/4
38...44	1/2	1/2
45...52	3/8	3/8
53...59	1/3	1/3
60...67	1/4	1/4
68...74	3/16	3/16
75...82	1/6	1/6
83...89	1/8	1/8
90...97	1/12	1/12
98...104	1/16	1/16
105...112	1/24	1/24
113...119	1/32	1/32
120...127	1/64	1/64

“EQ Gain”のValue

28. EQページの“EQ Gain”[2]と[4]ノブ)操作時に送信/受信されるコントロール・チェンジの値とパラメーター値の対応は以下のようになります。

Value (送信、受信)	EQ Gain (dB)	Value (送信、受信)	EQ Gain (dB)
0...2	-15.0	66, 67	+0.5
3, 4	-14.5	68, 69	+1.0
5, 6	-14.0	70, 71	+1.5
7, 8	-13.5	72, 73	+2.0
9, 10	-13.0	74, 75	+2.5
11, 12	-12.5	76, 77	+3.0
13, 14	-12.0	78, 79	+3.5
15, 16	-11.5	80, 81	+4.0
17, 18	-11.0	82, 83	+4.5
19, 20	-10.5	84...86	+5.0
21...23	-10.0	87, 88	+5.5
24, 25	-9.5	89, 90	+6.0
26, 27	-9.0	91, 92	+6.5
28, 29	-8.5	93, 94	+7.0
30, 31	-8.0	95, 96	+7.5
32, 33	-7.5	97, 98	+8.0
34, 35	-7.0	99, 100	+8.5
36, 37	-6.5	101, 102	+9.0
38, 39	-6.0	103, 104	+9.5
40, 41	-5.5	105...107	+10.0
42...44	-5.0	108, 109	+10.5
45, 46	-4.5	110, 111	+11.0
47, 48	-4.0	112, 113	+11.5
49, 50	-3.5	114, 115	+12.0
51, 52	-3.0	116, 117	+12.5
53, 54	-2.5	118, 119	+13.0
55, 56	-2.0	120, 121	+13.5
57, 58	-1.5	122, 123	+14.0
59, 60	-1.0	124, 125	+14.5
61, 62	-0.5	126 127	+15.0
63...65	+0.0		

KORG 株式会社コルグ

本社：〒206-0812 東京都稲城市矢野口4015-2

URL: <http://www.korg.co.jp/>